

# オランダ祭り「24歳」



オランダ祭り実行委員長 面川正彦



オランダ祭り実行委員長 面川正彦さん

多彩なイベントが祭りを盛り上げる



町民の皆様にあざまれております「オランダ秋祭り」も、お陰様にて本年24回目を迎え、祭り誕生から「24歳」となりました。当日は好天で大盛況の中、無事に終了することができました。

ふり返りますと駅前商店街の「本町振興会」が、通りに何とか賑わいと物語のある独自のイベントができないかと、商工会の全面的なご指導のもと、少ない会員の中で知恵を絞り幾度も話し合いを重ねました。県への申請は何度も壁にぶち当たりましたが、関係各位のご指導が功を奏し「牧場の朝の町」と「オランダ」を前面に打ち出したコンセプトが認められ、「にぎわい創出事業」の審査の認可が下り、平成5年10月10日第1回目の「国際化オランダ祭り」としてスタートいたしました。

東京のオランダ大使館にス

れないように担当スタッフの様々な意見をもつと集約し、より磨きのかかったイベントにつなげていきたいと考えております。

観光協会を中心とした「田んぼアート」も年々盛上っております。それらも含めて町内外から少しでも多くのお客様が町に足を運び、楽しい一日を過ごせるように来年の25歳に向けて今後も、内容の充実に努力を重ねていきたいと思



オランダの衣装で美しいコーラス

## 編集後記

10月19日（水）に平成25年から3年振りに多くの傍聴者のもと、子ども議会が開催されました。前回同様、10人の小学6年生による子ども議員それぞれが町当局に対して一般質問を行いました。緊張した趣の中、多岐にわたりしっかりとした質問をする姿は、大変心強いものを感じとれました。将来こうした経験をしたい子ども達の中から、町を担う逸材が現れることを期待するものです。私共、広報委員会は今後も研さんに努め、より分かりやすく町民の皆様に関しまれる広報紙づくりに努めて参る所存です。今後共よろしくお願ひ申し上げます。

発行責任者 議長 渡辺 定己

広報編集委員会

- 委員長 小林 政次
- 副委員長 木原 秀男
- 委員 橋本 喜一
- 委員 古川 文雄
- 委員 菊地 洋
- 委員 長田 守弘



▲子ども議員がしっかり質問



▲閉会後は議長、町長と一緒に

## 子ども目線で見えるもの

### 「子ども議会」で質問

10月19日（水）午後2時から町役場2階の議場において「子ども議会」が開かれました。

町の未来を担う小学6年生10名が一人ひとり、町当局に対して「子ども目線」からしっかり質問しました。

緊張した面持ちの子ども議員



ハキハキとした立派な質問態度



## 目次

第5回定例会報告	2～3
平成27年決算状況	2～3
一般質問	4～10
審議の結果	11
町民の声	12
編集後記	12

## かがみい 議会だより

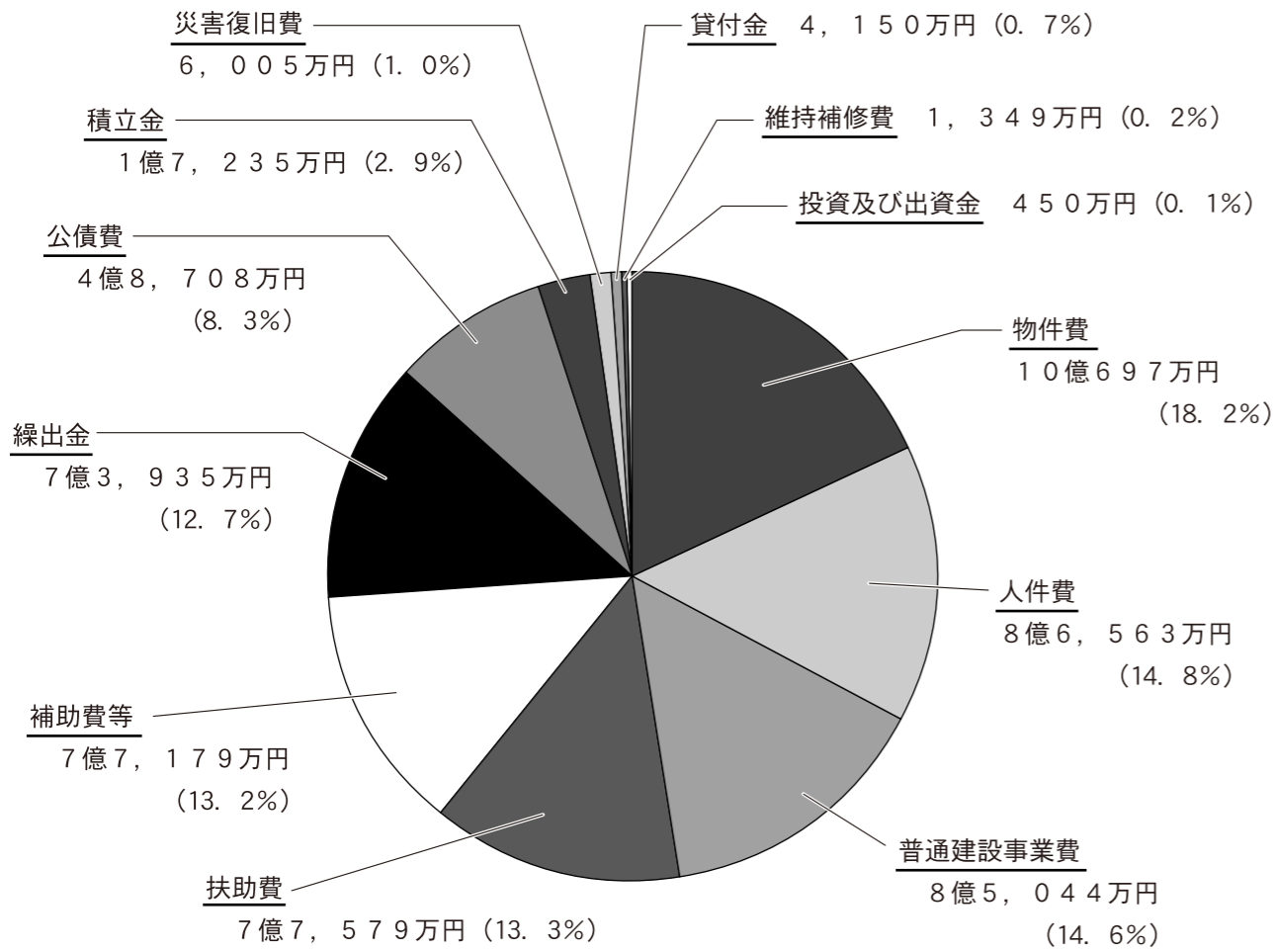
No. 162

平成28年11月  
発行 福島県鏡石町議会  
編集 議会広報編集委員会  
〒969-0401 福島県若柳郡鏡石町  
不町2345  
電話0248(62)2110  
印刷 南 山 印 刷



# 一般会計決算 58億4,294万円の内訳

( )は構成比



9月定例会

9月  
定例会

## 決算総額一〇〇億一千万円 二億一千万円の黒字決算

## 27年度各会計決算を認定

平成28年9月(第5回)定例会は、9月6日から16日までの11日間にわたって開かれました。平成27年度の一般会計及び各特別会計決算認定については、決算審査特別委員会が設置され3日間の審議を経て、全会計を全会一致で決算書のとおり認定しました。決算総額は100億1千万円となり、2億1千万円の黒字決算となりました。その他の議案等については、財政健全化法に基づく報告1件、教育委員及び監査委員の選任同意、条例改正4件、町道路線の認定廃止及び変更1件、平成28年度補正予算9件そして上水道事業会計剰余金の処分1件等の全22議案が上程され、いずれも可決承認しました。また、議員発議による議長不信任決議が提出されましたが、否決になりました。

(単位：千円)

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	形式収支	実質収支
一般会計	5,950,289	5,842,943	107,346	93,581
国民健康保険特別会計	1,741,320	1,632,975	108,345	108,345
後期高齢者医療特別会計	100,816	98,989	1,827	1,827
介護保険特別会計	881,376	877,659	3,717	3,717
土地取得事業特別会計	199,694	199,640	54	54
工業団地事業特別会計	401,480	401,048	432	432
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	164,080	161,097	2,983	1,229
育英資金貸付費特別会計	7,417	7,406	11	11
公共下水道事業特別会計	501,873	495,760	6,113	4,175
農業集落排水事業特別会計	64,139	63,464	675	675
小計	10,012,484	9,780,981	231,503	214,046
上水道事業会計	247,410	214,997		32,413
収益的				

\*実質収支とは、歳入歳出差引額(形式収支)から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した決算額です。

### 特別委で決算審査

平成27年度の各会計決算認定については、9月6日の本会議において、決算審査特別委員会(畑幸一委員長外委員9名)が設置され、町長から提出された決算に係る関係書類に基づき、9月12日から3日間の審査を行いました。各会計決算の主な内訳や町債残高の状況、主要な財政指数及び財政健全化判断比率の報告を受け、各課各事業の内容等の説明の後、質疑回答方式により審議しました。

### 議長不信任案否決

今定例会第1日目の9月6日(火)には、吉田孝司議員から渡辺定己議長に対する議長不信任決議案が動議として提出されました。議事日程が変更されたために、不信任決議案の審議に入り、渡辺議長が自身の事のため一時退席。替わって小林政次副議長が議長を務め審議を行いました。

採決の結果は可否同数となったため、議長の裁決によって渡辺議長に対する不信任決議案は否決となりました。

### 監査委員教育委員 選任・任命同意

今定例会では、任期満了に基づき監査委員の選任並びに





今泉文克議員

- 鏡石スマート I C 利用拡大を
- 震災道路改修と今後の整備計画
- 「ふるさと納税」の取組み強化を
- 公設掲示を時代に合ったものに

質問

鏡石スマート I C は現在、利用時間や車種について利用制限があるが、今後町民生活の利便向上のために24時間、全車種運用の計画は考えられないか。

都市建設課長

24時間及び全車種運用については、地区協議会における関係機関と協議が必要となり、アクセス道路の改良も必要となるため、技術的な課題も含めて検討する。

質問

国道4号4車線化工事の進捗状況は、計画どおりに行われているのか。完了予定はどのようになっているのか。

町長

役場前交差点から高久田までは、平成31年度完成に向けて事業が進められている。また役場前から以南については、見通しが立った段階で公表すると国から報告されている。

質問

県道鏡石停車場・松本線は

質問

交通量も多く、危険性が増していると思う。改良計画はあるのか。また、県への要望はされているか。

都市建設課長

県との意見交換の中でも、交通安全確保のための歩道整備と国道4号拡幅に合わせた交差点改良を要望している。

質問

町道の整備計画はどのようなものか。また今後、新たな改修計画はあるのか。

都市建設課長

現在、久来石行方蓮池西線及び鏡田499号線を優先的に整備している。今後は未整備となつていく都市計画道路の整備を進めたい。

質問

東日本大震災による町道の復旧は完了したのか。5年前の復旧要望は何力所だったか。その後の対応は十分であったかと考えているのか。

都市建設課長

被災箇所は79ヶ所、約12キ

質問

口を国の審査を受け、補助事業により復旧した。また、町の単独事業では68ヶ所、約6キ口を復旧した。十分とは言えないが、支障となる箇所は完了したと考えている。

質問

「ふるさと納税」について小規模自治体でも多額の納税を集めることもある。市町村格差が大きくなっているが、我が町は県内でどのくらいの位置にあるのか。また、その格差は何が原因か。

総務課長

当町の27年度実績は53件であり、県内59市町村中45位である。この格差の要因としては、魅力的な返礼品のブランド力と寄付金額に対する返礼率、申込みの簡素化さらにはPR方法によるものと考えている。

質問

町は対外的な認知度を高めるためにどのような政策を実施しているのか。ラッピングカーや公共施設の冠名称などを考えているか。

総務課長

対外的なPRとしては「牧場の朝のまち」のさわやかなイメージ、交通の利便性が良く、子育てしやすい町としてPRしている。ラッピングカーやネーミングライツも有効だと考えており、検討したい。

質問

公営（公設）掲示の方法はどのように考えているのか。電子掲示板等時代に合ったスタイルへの改善検討はしているのか。

総務課長

町における掲示については役場前における1か所が指定されている。掲示スタイルは時代に合っているとはいえないが、ホームページ活用等時代に合った周知方法も検討したいと考えている。



吉田孝司議員

- 学校で「がまん」「忍耐」をどう教えているか
- 消防団員への優遇措置は可能か
- TPPに対する町独自の取組みはあるか
- 県中都市計画の見直しは考えているか
- 町職員の町民への公平なサービスは徹底されているか

質問

鏡石児童館のコンセプト及び問題点を町はどのように捉えているのか。

福祉こども課長

児童館は児童福祉法に規定されている。児童ふれあい交流館が開館したため、現在は「つどいの広場」事業を毎週、月水金曜日に開催しており、子育て支援アドバイザーの増員を検討している。

質問

学校教育では「がまん」や「忍耐」の大切さをどのように教えているのか。

教育長

学校行事や学級活動、道徳の学習、体育の教科等、機会あるごとに我慢、忍耐の大切さを指導している。

質問

学校教育において、テレビゲームやインターネット、携帯電話やスマートフォン等の取扱いに関する指導方針については、どのようなものか。

教育長

原則として校内への持ち込みは禁止だが、緊急の場合は学校長の判断による。情報モラル教育として使い方を指導するとともに保護者には懇談会等で啓発している。

質問

消防団員の加入促進対策として固定資産税や住民税の減免あるいは、他の優遇措置を考えているか。

総務課長

9月1日現在、団員は40人欠員の状態である。出勤実績の把握は必要と考えているが、税の減免は難しい面がある。

質問

TPPのデメリットから我が町の農業を守るための中長期的な取組について、どう考えているのか。

町長

農産物について高品質、安全性を生かした競争力の強化が必要であり、高付加価値の取組みや国県の支援策を活用した細かな支援を検討したい。

質問

今般の水不足によって羽鳥用水の供給が滞っているが、我が町への悪影響はあるのか。また、その対策について、どのように考えているのか。

産業課長

4月時点での貯水率は77%で、通水が開始された。その後計画的な断水が実施されたが、収穫近くにならないとどの程度の影響か判断できない。

質問

我が町は一部を除き県中都市計画区域内にあるが、町内の土地の活用や固定資産税の課税について、町民の負担となっていないか。

税務町民課長

当町では市街化区域内に所在する土地及び家屋に対して都市計画税は課税していないため、それについての負担は特にないと考えている。

質問

町として県中都市計画の抜本的な見直しを求めていく意思はあるか。

都市計画課長

都市計画制度は維持したいが、土地利用が規制されている区域については、土地利用の転換を県に要望したい。

質問

町職員の町民に対する公平な行政サービスのために、各種の関連法規は徹底されているのか。

総務課長

職員には全体の奉仕者として不名誉行為の禁止や守秘義務があり、服務規則の徹底を図っている。

質問

クリーンな政治活動及び選挙活動を目指すため、町長や議員が招待されて参加する会合では、会費制とすることを主催者に予め明記させるようにはしていないか。

選管書記長

各議員が招待される個別の会合について、選挙管理委員会では把握していないため、会議主催者に対する通知は考えていない。



- 高久田一貫線開通の見直しは
- 蒲之沢交差点信号機改良を
- 国道4号線拡幅工事の促進を
- 町道袋小路の解消策はあるか

橋本喜一議員

町長

岩瀬地方の3市町村長の会合があるので、地域連携のひとつであるとの立場から協議を持ち掛け、市としての対応をしっかりとさせていただくように伝えたい。

質問

町として出来ることの今後

質問

須賀川市の正副市長や部長は、地権者との用地交渉には行っていないと聞いているが、そうした市の対応について、当町としても、話し合いの場を持つべきではないのか。

質問

平成27年12月に、市が再交渉したが、「孫の代まで用地協力することはない」との地権者意向であり、手詰まりの状況である。

都市建設課長

高久田一貫線の当町側が完成してからすでに久しいが、震災からすでに5年経過した現在、須賀川市側の進捗状況は、どうなっているのか。

質問

の計画や対応策は、どのように考えているのか。

町長

須賀川市とは平成12年から7回交渉し、代替ルート構想の申し入れも行った。今後は高久田地区のほ場整備事業の中で、別ルートの検討、東部幹線との接続も視野に入れ、須賀川市へ協議を申し入れたい。

質問

蒲之沢交差点の渋滞緩和対策として、朝夕ラッシュ時の渋滞状況把握と渋滞緩和のための交差点信号機の改良等は考えられないか。

総務課長

朝の通勤時間帯の下り線の渋滞は、500mから600m位で、数回の信号待ちをしている現状である。信号機の改良策は、右折信号の設置等を福島県公安委員会に要望していきたい。

質問

国道4号線の4車線化工事の進捗状況及び未だ計画決定

町長

国道4車線化のより一層の促進について、今後の対応を町長はどのように考えているのか。

町長

1桁国道が2車線なのは理解できない。県も予算を負担しているので、27年から知事



蒲之沢交差点信号機改良を

都市建設課長

町道認定539路線のうち22路線が袋小路である。また、民間開発道路の袋小路は、66箇所である。今後の対策として袋小路の状況を確認し、防災上必要となる路線については、回転場や先線等の整備を検討する。

質問

町内においても時々見かけるが、住宅地における町道の袋小路について、現況の把握と今後の対策について、どのように考えているのか。



小林政次議員

- 障がい者福祉を充実させる施策とは
- 政策事業の進捗と評価・見直しを
- 駅跨線橋の改良検討を
- TPP大筋合意の影響は

質問

第5次総合計画の中に、障がい者とその自立支援の必要性に対する理解を高めるため啓発活動を行うとあるが、現状はどうなっているか。

福祉こども課長

障がい者に対する誤解や偏見を解消する事が大切で、特に子どもの頃から障がい者への理解を深めることが重要であるため、各学校で段階に応じた福祉教育を実施している。

質問

障がい者教育の充実ということで養護学校と小中学校の児童生徒間の交流とあるが、どのような活動を行ったのか。

教育長

養護学校との交流活動はないが、通常学級と特別支援学級との交流学习を行っている。今後養護学級との交流には、実施体制等の構築に向けた検討を進めたい。

質問

行財政の改革と進行管理施策の基本方針における事務事

質問

業評価と長期施策評価で、特筆すべき点や、見直しすべき点はどのようにしているのか。

総務課長

本年度が第5次総合計画の前期最終年度のため、評価検証を進めている。事務事業については実施計画の内容を精査し、見直しを図っている。また「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との調整も行い、次年度の予算に反映させたいと考えている。コンビニ収納、収納グループ立上げ、保育所の民間委託等は実施している。

質問

笠石多目的集会所南側交差点での交通事故は、どのような状況で発生した事故なのか。

質問

平成26年度は車同士の出会いがしら事故が3件、27年度は軽自動車同士の出会いがしら事故が1件、28年度は普通自動車と軽自動車の出会いがしら事故が1件となっている。

総務課長

駅のバリアフリー化、エレベーター設置は毎年度、要望している。跨線橋は老朽化しており、新設には10億程度の試算もあるため、JRと検討協議を進めたい。降雪時には委託事業所をお願いしたいと考えている。

質問

駅自由通路は都市計画の歩道に決定することができれば、補助対象となる可能性があるため今後、都市計画の見直し

質問

TPP協定大筋合意による影響を、どのように考えているか。

産業課長

国内産業のアジアへの進出による経済成長が見込まれる一方、耕作放棄地の拡大、食料自給率の低下が考えられ、多くの影響が予想される。補助事業を活用し、特徴を生かした農業施策を検討したい。



駅跨線橋にエレベーターを



○ 駅東宅地造成の今後を問う  
 ○ 県中都市計画は見直しすべき  
 ○ 町民プールを後期高齢者の健康づくりのため無料に

大河原正雄議員

**質問** 開発予定地が宅地並みに課税されているが、今後開発が長い期間を要するのであれば税を元の農地課税に戻すことは出来ないのか。

**答** 当事業区域は平成10年度に市街化区域に編入され、新たな評価基準により評価されて

**質問** 昭和45年から現在まで、都市計画法による土地利用の規制、誘導を行い道路や公園等を整備し、現在は駅を中心としたコンパクトで田園等の周辺環境と調和した町並みの形成を目指している。今後も、良好な住環境を維持するためには、現行の都市計画制度が必要であると考えている。

**質問** 健康増進の目的で建設された町民プール「すいすい」の利用について、後期高齢者の病氣抑制のために無料にしてはどうか。

**答** プールを利用することで町民が健康になれば、国民健康保険をはじめとする各種医療保険の負担が軽減されること

**町長** 鏡石駅東第1土地区画整理事業は現在、第1工区の完了に向けて、地権者に仮換地が早期に出来るよう鋭意努力している。未着工の工区については関係機関と協議しながら検討したい。また、何年かかかるかについては、事業計画の範囲内では制度上認められていないので出来るだけ地権者の不利益にならないよう努力したい。

**都市建設課長** 昭和45年に制定され、既に45年以上経過する県中都市計画の見直しは出来ないのか。

**都市建設課長** 市街化調整区域は市街化を抑制するため、許可となりうる建築物の用途を定めた立地基準がある。このため市街化調整区域においては、農業用の建築物や線引き前からの住宅等については、許可不要となる場合がありますが、立地基準に合わなければ建築できないなどの不便をおかけしているのは承知している。建築物の相談があつた場合は、県と開発許可の協議を行っており、今後共通な土地利用の推進

**教育長** プールを利用することで町民が健康になれば、国民健康保険をはじめとする各種医療保険の負担が軽減されること

**質問** 駅東宅地造成について、分譲が開始されたが、今後、計画通り56haを宅地造成するのか、又完了するまでには何年要するのか。

**答** いる。したがって宅地介在農地となり、宅地に転用できる農地として評価するが、あくまでも農地であり「宅地」同様の評価額ではない。当該農地については適正な評価により固定資産税を課税している。固定資産税は法律に基づき固定資産評価基準により定められ、裁量権は限定されており、市街化区域編入前に戻すことは出来ない状況である。

**都市建設課長** 市街化調整区域は市街化を抑制するため、許可となりうる建築物の用途を定めた立地基準がある。このため市街化調整区域においては、農業用の建築物や線引き前からの住宅等については、許可不要となる場合がありますが、立地基準に合わなければ建築できないなどの不便をおかけしているのは承知している。建築物の相談があつた場合は、県と開発許可の協議を行っており、今後共通な土地利用の推進

**質問** 大いに利用してもらい、健康の増進を図ることで、ひいては国民健康保険の持ち出しが少なくなると思うし、後期高齢者がプールで楽しみながら健康になれば、一石二鳥だと思いがどうか。

○ 郷土愛を育む教育とは  
 ○ 五輪のホストタウンはどうか  
 ○ 外国人英語教育の効果は  
 ○ 森電機店向いに信号を

木原秀男議員

**教育長** 語学指導外国青年招致事業は昭和63年度から実施しており、英語指導助手1名を招致し、中学校、幼稚園、保育所に派遣している。小学校へは外国人教師1名を派遣している。外国語の音声や基本的な

**教育長** 東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンは、全国で現在91市町村が登録されている。当町では国際連盟

**総務課長** 信号機・横断歩道の設置については福島県公安委員会により設置される。これまで警察を通じて県公安委員会へ要



森電機店向いに信号を

**質問** オリンピックや高校野球にしても地球の裏側まで、そして大阪までも郷土選手の応援に行くが、その郷土愛の精神を育む教育とは、どのようなものか。

**教育長** 道徳教育の一つとして「郷土の伝統と文化を大切に、郷土を愛する心をもつ児童を育てる」といったものがあり郷土の歴史や文化などを学習し、郷土への理解を深め、郷土愛を育む教育に努めている。

**質問** 表現に慣れ親しんでおり、英語力向上に役立っている。

**質問** 望んでいる。しかしながら、新規開通道路等の設置が優先されるなどを理由に追加での設置は厳しい状況にあるが、今後も警察を通じて県公安委員会に要望を行っていく。

**質問** 実戦用の英会話教育について、入れ変わり立ち変わり外国から英語の先生が来日されますが、現に英会話に役立っているのか。

**教育長** 平成32年度から外国語教育の強化として、小学5・6年生の英語が教科に格上げされ、小学3・4生から外国語活動が導入される。「英語コミュニケーション」に対する関心・意欲・態度を育てること」等を目標としているので、情操教育への支障はないと考える。

**質問** 旧国道4号線の森電機脇には、街路も接続しており交通量も多い。店の向い側に信号機及び横断歩道の設置が必要ではないか。

**質問** 視覚障害者用や発達障害者用、さらに夜間音のでなく、材適所の信号機を設置してはどうか。



審議の結果（第5回定例会）

議案件名等	議案の概要	結果	小林	吉田	橋本	古川	菊地	長田	畑	井上	大河	今泉	木原	渡辺
監査委員選任同意	根本次男氏の監査委員再任同意	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議長不信任決議	渡辺定己議長に対する議長不信任決議	否決	×	○	×	×	×	×	○	×	○	○	○	退席
<p>&lt;賛成討論要旨&gt;                      今泉議員「議会二元代表制という地方自治に与えられた議会運営の形骸化、議員の意見の不集約、議会民主主義の無視、議長職権の乱用、町執行権への介入、町議会の私物化、一般質問の議長席での指示態度、以上6点において議長としてとるべき行動から著しく逸脱しているため、不信任決議案に賛成する」</p>														
教育委員会委員任命同意	塩田重男氏の教育委員再任命同意	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員任命同意	関根さなえ氏の教育委員再任命同意	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鏡石町税条例の一部を改正する条例の制定	所得税法の改正により外国人に関する税法が改正された。外国人に対する二重課税を無くする	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鏡石町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	所得税法の改正により特例利子に係る国民健康保険税課税の特例を改正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
復興産業集積区域における固定資産税の課税免除条例の一部を改正する条例の制定	東日本大震災復興基本法における固定資産税の課税免除に関する期限を平成29年3月31日まで延長するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鏡石町税特別措置条例の一部を改正する条例の制定	企業立地促進法において期限が平成29年3月31日まで延長したもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定、廃止及び変更	成田地区ほ場整備の完了により新たに認定2路線、廃止6路線、変更9路線とするもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27年度上水道事業会計未処分利益剰余金の処分	地方公営企業法により20,000,000円を積立するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>Q吉田議員「残高の半分は貯蓄するという考え方でよいのか。減債積立金は減債の基金と考えてよいのか。水道事業は新規拡張事業で借金が増えるが、減債の積立が100万円では焼け石に水のように感じるがどうか」                      =A上下水道課長「積立金額の規定はないが、建設改良積立金は拡張事業のための内部留保資金的になり、減債積立は企業債への償還分に充当させるものである」</p>														
27年度各会計歳入歳出決算認定	27年度一般会計外10会計決算の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第2号)	前年度繰越金等137,916千円増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>Q吉田議員「①財政調整基金の残高はどうか。適正な額はどのように考えているのか。②空店舗対策の内容はどんなものか」                      =A①総務課長「財調の積立は558,769千円で、目標は6億円程度である」②福祉こども課長「地域介護福祉空間整備事業は民間事業者が行う事業を支援するもので、町内の2事業者から申請があった」③都市建設課長「年次計画で実施するもので、主要な箇所を行政区に照会している」④産業課長「地域商店街の活性化を目指す事業で、家賃の補助を行うものである」                      Q今泉議員「①案内標識の移設については、国道なので国からの歳入はあるのか。②賦課徴収費の過誤納還付金400万円の内容は何か。何故このようなことが生じたのか」                      =A①総務課長「久来石交差点の案内標識移設は、歳入として補償費が入る」②税務町民課長「法人町民税が予定納税されていたもので、本申告で還付金が生じた」</p>														
国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	27年度国保事業確定による繰越金80,807千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>Q吉田議員「国保制度関係業務準備事業補助金があるが、国保制度と事業はどのように変わる予定なのか」                      =A税務町民課長「平成30年度から都道府県が保健事業者となるため、システムを変更しなければならないが、その準備業務費となる。平成30年から納付金は県に納めるようになることから、その準備を進めている」</p>														
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	27年度事業確定による繰越金1,825千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計補正予算(第1号)	27年度事業確定による繰越金等4,414千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工業団地事業特別会計補正予算(第1号)	27年度事業確定による繰越金431千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	設計業務委託、工事請負費等27,119千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<p>Q吉田議員「起債償還年数はどのくらいかかるのか。事業の当面の見直しは考えているか」                      =A都市建設課長「起債償還は5年据置の20年返済となる。見直しについては、審議会で検討中である」                      Q吉田議員「見直しは審議会で、ということだが、町長のビジョンはどうか」                      =A町長「現在まで23億の投資をしている。第1工区が終了し、残り46haあるが、まずは第3工区を立ち上げたい。残りは第3工区の見極めたい」</p>														
公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	27年度事業確定による繰越金等4,973千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	27年度事業確定による繰越金674千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上水道会計補正予算(第1号)	水源取水施設改修工事費等3,880千円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方財政の充実・強化を求める意見書提出の陳情	地方交付税制度を充実させ、地方自治体の公共サービスの向上を図る意見書提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方財政の充実・強化を求める意見書	地方自治体の財政需要を的確に把握し、地方財源総額の確保を図り、必要な措置を的確に行うことを求めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

- 久来石行方線改良工事の見直しは
- 稲作農業の維持発展のため
- 今後どのような対策があるか
- 墓地の需要調査を進めるべき

古川文雄議員



**質問**  
久来石・行方線改良工事の進捗状況はどうなっているか。また、今後完成までの見通しはどうか。

**都市建設課長**  
今年度を含め施行延長47%、舗装延長14%の進捗状況となっている。今後は鏡田499号線が完了するため、本路線を優先的に整備促進したいと考えている。

**質問**  
ハス池沿いの道路は朝夕、通行量も多いが、所によって幅員が狭窄している部分があり、車両の通行に支障をきたしている。こうした箇所の改善計画はあるか。

**都市建設課長**  
道路の利用状況を調査しながら、道路整備の全体計画の中で検討したい。

**質問**  
久来石地区の国道4号線におけるコーナンフリート前の交差点について改修計画はあるのか。

**都市建設課長**  
当該箇所は国道4号線の4車線化工事区間よりも以南であるため、事業計画にはない。4車線拡幅事業の早期事業化決定に向け、継続して要望活動を行っている。

**質問**  
町の農業、主に稲作を取り巻く現状分析と維持発展させる為の今後の施策方針は、どのように考えているのか。

**産業課長**  
米の消費減少により作付面積は減少している。今後は米の直接支払交付金をはじめとした経営所得安定対策の促進



整備が進む久来石行方線

と同時に、補助事業を活用しながら、農業経営の維持発展を図りたい。

**質問**  
農業後継者の不足等により遊休農地や耕作放棄地が増える傾向にあるが、農地を守り適切に管理するため、今後どのような対策を進めようとしているのか。

**農業委員会事務局長**

農業者の高齢化・後継者不足により遊休農地や耕作放棄地は、年々増加傾向にある。対応策としては、現場での利用調整の活動や、農政サイドはもとより農地中間管理機構と連携しつつ、担い手への集積・集約化や新規参入の促進など、農地利用の促進化を図り、遊休農地や耕作放棄地の解消に努めたい。

**質問**  
核家族化の伸展により、新たな墓地在求められる時代になってきたと思う。将来における墓地の必要性については、どのように認識しているのか。

**健康環境課長**  
既存の墓地との整合性、町内の人口動向、広域的な視点から事業手法や財源等を含め総合的に検討したいと考えている。

**質問**  
墓地を求めたいとの声を町内でも聞くが、町では、墓地についての需要調査を行っているのか。

**健康環境課長**

現在のところ調査していない。今後は、墓地をめぐる課題等を調査研究していくとともに、住民ニーズの把握についても検討したい。



耕作放棄地の対策を